

春岡保全の会

市町村名 袋井市

地域	春岡地区一円		代表者名	大場満男	活動期間	平成20～24年度	
協定面積 (h a)	水田	39.50	対象面積 (h a)	水田	39.50	対象資源	数 量
	畑			畑		農用地	39.5ha
	草地			草地		開水路	4.2km
	計	39.50		計	39.50	パイプライン	5.1km
主要作物	水稻		参加団体	農業者 自治会 報徳中社 報徳下社 連合自治会 部農会 防災隊 子供会 女性部 磐田用水東部土地改良区		ため池	
構成員	農業者	非農業者	計			農道	9.0km
人 数	4	19	23			事業費(年)	1,738,000
主な活動内容	(基礎部分) ・遊休農地等の発生状況の把握 ・施設の点検 ・共同作業計画の策定 ・草刈り ・配水操作 他		(農地・水向上) ・施設の機能診断 ・診断結果の記録管理 ・年度活動計画の策定 ・きめ細やかな雑草対策 ・通水試験の実施 ・ゲート類等の保守管理の徹底 他		(農村環境向上) ・景観形成、生活環境保全計画の策定 ・広報活動 ・地域住民等との交流活動 ・農業用水の地域用水としての利用、管理 ・農用地を活用した景観に配慮した作付け ・施設等の定期的な巡回点検、清掃		
地域の概要	本地区は、袋井市北東部に位置する水田地帯で、稲作や温室メロン、レタスなど生産している。現在、地区内の農用地は、基盤整備完了後20年を経過しており、農業用施設は老朽化が進み、農業者の高齢化、担い手不足により、耕作者が減少しているため、用水路のパイプライン化と排水路・農道の再整備を県営事業で実施中である。						
目指すべき方向	地域の財産である農地・農業用水等を有効利用を図るため、農業基盤である農業用水のパイプライン化と排水能力の機能アップを再整備し、農業用施設の有効利用と施設の適正管理を次世代に引継ぐ活動を継続的に実施していきたい。			水路の泥上げ			
活動の感想	自治会活動として、これまで農業者が実施してきた農業用排水路の清掃や草刈などが、自治会組織全体の活動として出来た。特に農村環境向上では、景観作物のコスモス植栽や農業体験など地域住民と春岡報徳社や子ども会が参加して活動に取り組むことが出来たことは、本事業に取り組むにあたり、啓蒙普及活動を実践してきた効果であると考えている。						
課題	県営事業で実施中の農業用水路のパイプライン化で施工できないエリアの用水確保を本事業で計画しているが、施工費が高額となるため、費用の捻出が確保できない。			きめ細やかな雑草対策			
抱負・コメント	地域住民との連携で、これまで10年以上に渡り景観作物コスモスの植栽を地域を担う子どもたちに農村環境向上活動として、農業体験活動に発展させ食農教育と絡ませ地域住民を巻き込む形で、継続的に取り組んでいきたい。						
				地域住民との交流活動			